

マラソン中止に要望書

熱海市「代替イベント検討を」市長へ提出

津波発生時にコース「海湯らつくすマラソン」の安全確保が難しいと大会（熱海市など主催）は、来年3月の「熱催」の中止を決めた。同



齊藤栄市長に要望書を手渡す森田金清代表理事（左）
—19日午前、熱海市役所

市の齊藤栄市長に対し19日、同市観光協会の森田金清代表理事が①現コースの再検証やコース変更、代替イベントの検討②花火大会など海岸部の他のイベントの安全周知—を求め、要望書を提出した。齊藤市長は、コースの熱海ビーチラインは6区間に数カ所しか避難路が確保できず、現コースでの継続は困難と説明した。その上で、市街地での代替コースも道路使用許可を得ることが難しい状況とし「激変緩和措置は必要。業界や議会と相

談し、具体的な対策を検討したい」と述べた。市中心部などほかの沿岸部には逃げ場が十分にあると強調し、避難誘導看板設置などの対策、旅館宿泊客へのチラシ配布や市ホームページを通じ安全性をPRすると約束した。森田代表理事は「3千人以上集まるイベントを失う影響は大きい。経済効果のある対策を考

えてほしい」と訴えた。焼津市長選出馬中野県議が辞職

中野弘道県議(55)は19日、小楠和男議長に辞職願を提出し、県議会9月定例会本会議で許可された。中野

氏は11月18日告示の焼津市長選への立候補を表明している。中野氏の辞職により県議会の欠員は3になった。新たな会派構成は次の通り。自民改革会議37▽民主党・ふじのくに県議団20▽公明党県議団5▽みんなの党・無所属クラブ2▽富士の会2

中国茶テーマに注

茶況

19日

茶学の会（小泊重洋会長）は30日午後2時から、第82回例会を袋井市高尾の市立中央南公民館で開く。テーマは中国茶で、研究家2人が講演する。中国茶研究家の徳田志保さんは、広東省湖州の

演者が橋下市

文楽、楮

文楽協会に対する大阪市の補助金削減問題で、人形遣い文楽の技芸員(演者)は18日、東京都千代田区の国立劇場で総会を開き、代表者が10月に橋下徹市長との面談に応じる方

子どもの「かむ力」向上

「コンニャク入り」豆乳ドーナツ開発

子どもの「かむ力」を向上させようと、静岡市清水区の豆腐店「白帆タンプク」と県立大短期大学部が、かみ寄せたつぶりの豆乳ドーナツの商品化を進めている。よくかんで食べることが心身の健康につながる点に着目した。来年4月の発売を目指す。

同店の上野勝彦社長(60)が知人の栄養教諭から、機能的なおやつを給食に取り入れたいと相談されたのがきっかけ。小さく力が健康に与える効果を研究している同部の小林美由紀准教授(歯学博士)と昨年、商品開発に乗り出した。

小麦粉とおからに、ペー

クを加えることで、もと憶力の向上にも影響する。同社が売り出している豆乳ドーナツよりもかみやすくなった。小林准教授の研究によると、運動能力が高い人や野菜を食べる回数が多い

清水区の豆腐店 給食に提供へ

清水区と協力の「豆乳ドーナツ」は「市内の給食向けにも



ドーナツを手にする上野勝彦社長(左)と小林美由紀准教授
—6日、静岡市駿河区の県立大短期大学部

の産学共同研究委託事業に採択された。上野社長は「提供する予定。ドーナツを食べて、歯の丈夫な元気な子どもに育ってほしい」と期待する。現在の試作品はプレーンとゴマの二種類。「味の種類を増やしたい。食べやすいサイズも試行錯誤している」と意欲を燃やす。